

- 【3/30・日経】 [京セラとコスモエネルギーHD、再エネを相互調達 風力と太陽光で 電機](#)
- 【3/30・朝日】 [国内初、曲げられる太陽電池を商用化 積水化学「街全体を発電所に」](#)
- 【3/30・朝日】 [（ぶらっとろボ）北極海へ運ばれる熱 1.5 倍](#)
- 【3/30・日経 XT】 [27 年花博開幕まで約 1 年、建設会社 5 社の展示概要そろそろ 会場整備も順調 森 英寿 日経クロステック／日経アーキテクチャ記者](#)

2027 年開催の国際園芸博覧会（花博）は開幕まで 1 年を切り、会場整備や出展準備が順調に進んでいます。脱炭素や生物多様性の回復をテーマに、建設会社 5 社を含む企業の展示概要が出そろい、全体像が明確になりました。約 100ha の会場造成はほぼ完了し、各出展者への引き渡し段階にあります。大型木製テラスなど協賛プロジェクトや多様な展示も計画され、国内外の参加も拡大しており、来場者 1000 万人を目指す一大イベントとして準備が進んでいます。

- 【3/30・日経 XT】 [ジープが簡易 HEV 高出力化、つなぎが主流か 欧州規制「非現実的」相次ぐ 久家 怜 日経クロステック記者](#)

欧州自動車メーカーは、厳格化する CO2 規制に対応するため、簡易ハイブリッド（MHEV）の高出力化を進めています。ステランティスやアウディは P2/P3 方式を採用し、モーター走行比率や燃費性能を向上させましたが、2030 年以降の 55%削減目標の達成は困難と見られています。このため高性能 HEV の開発や規制緩和への働きかけが進む中、当初は過渡的とされた高出力 MHEV が、規制次第では主流技術として長期的に存続する可能性も指摘されています。

[目次へ](#)

□ 3/31 (火)

- 【3/31・日経】 [ゼロカーボン戦略見直し 長野県 家庭の削減ペース遅く](#)
- 【3/31・日経】 [関電、脱炭素へ水力磨く 笠置発電所、改修で出力 7 割上げ 地政学リスクも小さく](#)
- 【3/31・日経】 [既存ビルに液体吹き付け CO2 吸収](#)
- 【3/31・日経】 [4 月こう変わる 車の環境性能割廃止/食料品や電気値上げ](#)
- 【3/31・日経】 [LNGトラック 運用実験を終了 三菱商事とエア・ウォーター](#)
- 【3/31・日経】 [サステナ開示、未来を映す「企業の持続性」に投資マネー](#)
- 【3/31・日経】 [下水汚泥・産廃から電池材料 リチウムやリン酸鉄回収 東北大・トヨタ系が試作](#)
- 【3/31・日経】 [双日や住友商事、インドネシアと経済協力 エネ分野など 3.6 兆円](#)
- 【3/31・日経】 [始動する日本版排出量取引\(下\) 排出枠の流動性確保が課題 有村俊秀・早稲田大学教授 経済教室](#)
- 【3/31・日経】 [独研究、2015 年から温暖化加速 0.35 度上昇、倍のペースに 1880 年以降でもっとも速く](#)
- 【3/31・日経】 [肥後銀行や徳島大正銀行、系統用蓄電池事業に参入 融資の知見積む カーボンゼロ](#)
- 【3/31・日経】 [インド、「適温経済」の見方崩壊 エネルギー危機に脆弱、景気指数減速 NQN スペシャル](#)
- 【3/31・日経】 [レンゴーが CO2 国内排出 1 割減 LNG に燃料転換、27 年度に石炭全廃 素材](#)
- 【3/31・日経】 [経済・安保の連携確認 日インドネシア首脳会談](#)
- 【3/31・日経】 [蓄電池の業界団体発足 しろくま電力・住商など 7 社](#)
- 【3/31・日経】 [アット東京、データセンターの廃熱で 2 次電池を充電 新興と実験 情報通信・ネット](#)
- 【3/31・日経】 [配車アプリ GO、電力の需給調整力を取引 営業所の EV 充電器活用 物流・運輸](#)
- 【3/31・日経】 [レノバ、静岡で大型蓄電所開発 28 年度稼働 資源エネルギー](#)
- 【3/31・日経】 [日揮 HD、パプアニューギニアで LNG プラント建設の優先契約交渉権 資源エネルギー](#)
- 【3/31・日経】 [イーレックス、太陽光発電所に蓄電池を併設 資源エネルギー](#)

- 【3/31・日経】 [日本ガイシと北陸電力、蓄電池で需給調整と災害対策 石川県能美市で 地方企業](#)
- 【3/31・朝日】 [薄い・曲がる太陽電池、商用化 積水化学系、フィルム型は国内初](#)
- 【3/31・朝日】 [第 20 回在来作物の継承へ全国調査 400 種の登録めざす 全国ネットも設立](#)
- 【3/31・朝日】 [インタビュー イランは経済の痛みで米に対抗 非常事態宣言のマーシャル諸島財務相](#)
- 【3/31・日経 XT】 [AI と DX で新製品、細胞・半導体に注力 尾松俊宏（クラレ 常務執行役員 研究開発本部担当） 佐藤 雅哉 日経クロステック記者](#)

クラレは AI や DX を活用し、研究開発や事業創出の高度化を進めています。若手社員が AI で新材料開発に成功するなど成果が出ており、特許分析やマーケティングにも活用して効率化を図っています。全社的なデジタル人材育成を進める一方、戦略領域として細胞関連や半導体、サステナブル分野に注力し、再生医療向け材料などを開発しています。さらに部門横断の組織やデータ活用により市場ニーズを迅速に捉え、競争力の高い新事業創出を目指しています。

- 【3/31・日経 XT】 [経営判断ミス減らすには 第 142 回 肌附安明 HY 人財育成研究所 所長](#)

ホンダの EV シフト見直しを例に、経営判断ミス減らすには顧客起点の意思決定と現場の声の反映が重要と指摘しています。極端な EV 一本化は市場の不確実性を踏まえず、全方位で技術開発を進めるトヨタの手法と対照的です。判断を誤らないためには、世界各地の顧客ニーズを丁寧に把握し、現場社員の意見を経営に生かすことが不可欠です。加えて、組織内の自由闊達な議論を通じて真因を検証し、柔軟な戦略修正を行う姿勢が求められています。

- 【3/31・日経 XT】 [特別連載 悲願の混焼率 20%、世界初の快拳に涙 最終回 石橋 拓馬 日経クロステック/日経エレクトロニクス記者](#)

IHI は JERA 碧南火力発電所で、石炭とアンモニアの 20%混焼という世界初の商業炉実証に成功しました。安全性を最優先に詳細な手順書を整備し、試験中のトラブルにも対応しながら課題を克服し達成に至りました。この成果は火力発電の脱炭素化に向けた重要な一歩であり、アンモニアの有効性に対する国際的な認識も変えました。将来は専焼化を視野に、安定供給とカーボンニュートラルの両立を目指し開発が続いています。

[目次へ](#)

□ 4/1 (水)

- 【4/1・日経】 [タカギセイコーにバイオマス電力](#)
- 【4/1・日経】 [地銀の蓄電池参入相次ぐ 肥後銀系は日立とタッグ 知見蓄積、融資相談に活用](#)
- 【4/1・日経】 [北電、脱炭素推進へ資金調達 メガバンクなどから](#)
- 【4/1・日経】 [27 年 IPCC 総会、横浜が候補地に](#)
- 【4/1・日経】 [インドの砂漠に再エネ拠点 アダニ、世界最大級整備 脱炭素、新たな成長源に](#)
- 【4/1・日経】 [エネ分野で協力 3.6 兆円 日本、インドネシアに投資拡大 ビジネス・安保両輪](#)
- 【4/1・日経】 [ガソリンや軽油、アフリカ在庫薄 製油所少なく輸入頼み オセアニア・欧州も低水準](#)
- 【4/1・日経】 [電力自由化の現在地（中）再エネ拡大を生かしきれず 供給過剰で「ストップ」4 倍 送電網整備に遅れ](#)
- 【4/1・日経】 [東電、資本提携募集締め切り 国内外数十社が応募](#)
- 【4/1・日経】 [仏、台湾 EV 電池新興 誘致 2700 億円投じ工場新設支援 欧州勢は経営難、自前主義を転換](#)
- 【4/1・日経】 [米中が競う「文明の OS」 中国が石油の世紀の転換で狙う多極世界 Deep Insight ニュース・エディタ - 桃井裕理 桃井 裕理](#)
- 【4/1・日経】 [余っても高騰する鉄スクラップ 脱炭素の要、強まる輸出への逆風 価格は語る 価格は語る](#)
- 【4/1・日経】 [双日、米国で埋め立て地からバイオメタン 30 年までに日本向けも供給 商社・卸売り](#)
- 【4/1・日経】 [九州電力、大分の水力発電所で運転再開 更新工事完了 カーボンゼロ](#)
- 【4/1・朝日】 [EU が原油需要の削減策を検討、在宅勤務や公共交通利用を「推奨」](#)

- 【4/1・朝日】 [インタビュー「全員で半歩」が強い基盤を生む ニッポン前鶴社長のサステナ経営術](#)
- 【4/1・朝日】 [視点・解説 温室効果ガス排出量取引始まる 暮らしに影響は？ 知っておきたい要点](#)
- 【4/1・朝日】 [日本版の排出量取引が本格開始 温室効果ガス 6 割カバー、削減効果は](#)

[目次へ](#)

□ 4/2 (木)

- 【4/2・日経】 [「時代をつくる挑戦者」入都式で小池知事が訓示](#)
- 【4/2・日経】 [インドネシア、日韓に傾斜 プラボウォ大統領が経済外交 重要鉱物や再エネ連携](#)
- 【4/2・日経】 [サステナ向上へ歩み止めず 国連グローバル・コンパクト創設者 ゲオルグ・ケル氏 グローバルオピニオン](#)
- 【4/2・日経】 [若者の関心が支え](#)
- 【4/2・日経】 [双日、ごみ由来のバイオメタン](#)
- 【4/2・日経】 [損保 M&A 新次元（上）東京海上、数兆円規模買収「上限なし」パークシャーと共同で 長期投資、世界へ道筋](#)
- 【4/2・日経】 [鉄スクラップ、余っても高い 海外向けに連動、半年で 3 割高 脱炭素の要、輸出に逆風 価格は語る](#)
- 【4/2・日経】 [東南アジア、脱炭素は混金融で エネルギー市場アナリスト ティム・ダイス 私見卓見](#)
- 【4/2・日経】 [米中が競う「文明の OS」 Deep Insight](#)
- 【4/2・日経】 [テンサー、再エネ発電 5 倍の 4000 件管理 VC から計 9.5 億円調達 スタートアップ福岡 スタートアップ](#)
- 【4/2・日経】 [電源への投資不足どう克服？ 電力自由化の成果と課題を識者に聞く 商品](#)
- 【4/2・日経】 [「トランプ複合危機」に耐性強めよ 関税から戦争・原油途絶へ Deep Insight + 本社コメンテーター 奥村茂三郎 奥村 茂三郎](#)
- 【4/2・日経】 [北海道・十勝で「リジェネラティブ農業」実証 土壌再生でコスト減狙う 北海道](#)
- 【4/2・日経】 [川崎重工、ガスエンジンを東邦ガスの 10 万キロワット発電設備に供給 機械](#)
- 【4/2・日経】 [米「アルテミス 2」、有人で月周回へ出発 水資源確保へ中国に先行 サイエンス](#)
- 【4/2・日経】 [26 年の中国経済 4.6%成長予測 政府目標下限近く、中東情勢で不透明 エコノミスト調査 中国・台湾](#)
- 【4/2・日経】 [「チエキ」フィルムの製造一手に 南足柄市の富士フィルム工場 探訪 ググッと首都圏 神奈川](#)
- 【4/2・日経】 [大阪ガスが米国で火力発電を倍増 最大 10 カ所、AI で電力需要拡大 資源エネルギー](#)
- 【4/2・日経】 [東急不動産や伊藤忠系など 8 社、蓄電所に 300 億円 電力安定供給に商機 建設・不動産](#)
- 【4/2・日経】 [森トラストが蓄電所参入 27 年運転、パワーエックスのシステムを採用 カーボンゼロ](#)
- 【4/2・朝日】 [CO2 排出量取引、本格的に開始 全体削減量示さず](#)
- 【4/2・朝日】 [インタビュー 環境や人権を考えた「エシカル」な消費 小さな実践が社会を変える](#)
- 【4/2・朝日】 [北栄町のシンボル、国道 9 号沿いの風車が民間に譲渡 あと 10 年売電](#)
- 【4/2・朝日】 [海面上昇、低く見積もられてた？ オランダのチーム指摘、避難や防災への悪影響を懸念](#)
- 【4/2・朝日】 [「気候変動対策が不十分」国の責任を問う訴訟、原告は 900 人超に](#)
- 【4/2・日経 XT】 [電力販売上位 30 社を独自調査、企業向け新規契約に停止の動き 青柳 聡史 編集者・ジャーナリスト](#)

中東情勢の緊迫化による燃料価格高騰を受け、電力小売上位 30 社のうち一部で特高・高圧の新規契約停止やプラン制限の動きが出ています。調査では 2 社が全面停止、3 社が一部停止しており、逆ざや回避が主因です。LNG 価格や市場価格の上昇が続けば停止拡大の可能性もあります。電源調達構成や料金体系によって影響は異なり、市場

連動型は収益面で有利な一方、需要家との摩擦リスクも抱えます。エネルギー危機下では情報開示やリスク分担、再エネ活用などの対応が重要です。

[目次へ](#)

□ 4/3 (金)

- 【4/3・日経】 [家庭ごみ削減率で定期金利上乘せ](#)
- 【4/3・日経】 [再エネ発電管理 5 倍 4000 件 テンサー、支援拡大し年度内に VC から計 9.5 億円調達](#)
- 【4/3・日経】 [十勝うらほろ楽舎「リジェネラティブ農業」実証 土壌再生でコスト削減](#)
- 【4/3・日経】 [陸上風力由来の電力、長崎県の工場に初供給 九電系、PPA で](#)
- 【4/3・日経】 [〈電力自由化の現在地 識者に聞く〉供給確保、責任を明確に 東大・大橋弘教授](#)
- 【4/3・日経】 [「複合危機」経済に耐性を](#)
- 【4/3・日経】 [群馬県、エネ供給対策で有識者会議](#)
- 【4/3・日経】 [大阪ガス、米国で火力発電倍増 AI 需要に対応](#)
- 【4/3・日経】 [電力、法人向け新規受け付け停止 東ガスと ENEOS 系](#)
- 【4/3・日経】 [東急不や伊藤忠系 8 社、蓄電所 6 カ所共同で建設 300 億円規模](#)
- 【4/3・日経】 [コンクリートの CO2 吸収量を 2.5 倍に 清水建設と北大、品川区庁舎で試験 コラム](#)
- 【4/3・日経】 [パナソニック、エコキュート生産 4 割増 30 年度に国内首位確立めざす 電機](#)
- 【4/3・日経】 [迫る食料危機の足音 世界の肥料価格 5 割高、ホルムズ海峡ショック 編集委員 下田敏 下田 敏](#)
- 【4/3・日経】 [LNG、カタール設備損傷で消えた余剰 先物市場「28 年まで高値」示唆 Market Beat](#)
- 【4/3・日経】 [舞台ファーム、水田に大規模「営農型太陽光」農と再エネの両立提案 宮城](#)
- 【4/3・日経】 [ホルムズ海峡航行再開、「国際的交渉枠組み」呼びかけ 仏韓首脳会談 朝鮮半島](#)
- 【4/3・朝日】 [中東情勢めぐり、群馬県が有識者会議立ち上げへ 危機対策など議論](#)
- 【4/3・日経 XT】 [「需給調整市場」の商品区分に約定方法、今春のルール変更内容は？ 大泉 美奈](#)

[AnPrenergy リサーチ・コンサルタント](#)

需給調整市場は、一般送配電事業者が電力需給のズレを補う調整力を取引する市場であり、 ΔkW （待機力）と kWh（実動量）の二段階で価値を評価します。火力や蓄電池、DR など多様なリソースが参加し、安定供給を支えます。2026 年春の制度改正では、取引を前日・30 分単位へ細分化し、募集量を 3σ から 1σ へ見直し、 ΔkW 価格上限を引き下げました。これにより調達の効率化とコスト抑制、競争促進を図る狙いです。

- 【4/3・日経 XT】 [日本郵船などが洋上データセンターの実証実験、陸上の「3 つの不足」に活路 井坂 匡希 日経クロステック/日経コンピュータ記者](#)

日本郵船など 5 者は、横浜港で再エネ 100%の洋上データセンターの実証実験を開始しました。太陽光と蓄電池で稼働する浮体式施設は世界初で、2027 年の商用化を目指します。背景には生成 AI 普及による需要増と、陸上の用地・建設リソース・電力の「3 つの不足」があります。洋上設置により用地制約を回避し、造船技術の活用で建設負担を軽減、さらに発電と消費を一体化して電力制約を緩和する狙いです。

[目次へ](#)

□ 4/4 (土)

- 【4/4・日経】 [水田に大規模「営農型太陽光」メガソーラーの受け皿に 仙台の舞台ファーム](#)
- 【4/4・日経】 [静ガス時代の知見生かし脱炭素 産官学連携促し事業創出 中井俊裕カーボンニュートラル・ラボ社長 中井俊裕さん](#)
- 【4/4・日経】 [LNG「28 年まで高値」観測 カタール設備損傷響く Market Beat](#)
- 【4/4・日経】 [脱炭素主導の欧州、苦肉の燃料減税 米イラン攻撃でガソリン高騰 イラン軍事衝突](#)

